

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

～第23報～

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成15年9月8日

## 1. 最も数が多かった種類（優占種）

植物プランクトン第1優占種



*Cryptomonas* sp.  
(クリプトモナス)  
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

動物プランクトン第1優占種



*Polyarthra vulgaris*  
(ハネウデワムシ)  
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。  
前部に2本の触角がある。

コメント

植物プランクトン総細胞数は、少なかった。その中で褐色鞭毛藻のクリプトモナスが最も多かった。動物プランクトンは、ハネウデワムシ、ゾウミジンコなどが多かった。

## 2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

### (1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	80

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
甲殻類	<i>Bosmina longirostris</i>	45

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

# 瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当

(2) 植物プランクトン

平成15年9月8日

第23報

(網) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	1		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i>	15		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	260		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(他) その他の植物プランクトン	10		
(藍) 藍藻綱	1	0.3	4.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	55	15.0	2.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	280	76.3	85.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	21	5.7	8.6
(他) その他のプランクトン	10	2.7	0.0
総 細 胞 数	367	総体積 ( $\mu\text{m}^3$ )	5.24E+05
種 類 数	9		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。